平成28年度

事務事業評価結果一覧

平成29年3月

鹿児島県 いちき串木野市

1. 行政評価とは

行政の行っている仕事は、「その費用に見合った効果や成果を出しているか」、「無駄や重複になっていないか」などといった視点から行政の活動を見直し、改善していく取り組みです。

2. 行政評価で何を指すのか

- ① 成果の検証を行い、限られた資源(人材・物資・財源・時間)を有効的に活用します。
- ② 市が行っている事業や事務を、市民の皆さんに説明する責任を果たし、情報の共有を図ります。
- ③ 職員の意識改革を図り、事業の選択や組織の変革に取り組みます。

3. 評価件数

平成28年度は、平成27年度から新たに始めた3事業の評価結果について公表いたします。

4. 評価結果

	A(適切)	B(改善の余地あり)		C(不適切)		合 計
	現状のまま継続	見直しの上で継続	休止・廃止	見直しの上で継続	休止・廃止	
一次評価	3	0	0	0	0	3
二次評価	3	0	0	0	0	3

平成28年度事務事業評価結果一覧

[評価の目安 …… A : 適切 B : 改善の余地あり C : 不適切]

番号	事務事業名	所管課	事務事業の概要	直接事業費	財源	主な活動指標		主な成果指標		一次評価	今後の方向性 評価の根拠、理由	二次評価	今後の方向性 意見
				人件費		指標名	実績	指標名	実績				
1	海外販路開拓支援事業	政策課	①地場産業の海外展開支援、 ②串木野港の開港促進を目的に、まぐろ運搬船を活用して行う貿易事業で、継続的な海外販売の手法を検討し、市内事業者の輸出促進を支援する。	5,727	国・市	海外商談会 出展数	1	海外取引成 約企業数	0	A	現状のまま継続 平成27年度～平成29年度 まで実施し、成果と事業者 の意向を踏まえて改善を検 討し、現在の出展方式につ いては、より効果的な手法 を取りながら、海外販路開 拓支援自体は継続して行 いたい。	A	現状のまま継続 平成27年度から始まった事 業で、継続的に実施してい くこと重要であり、今後の経 過を確認する必要がある。
				730									
				6,457									
2	本物の旅かごしま 誘客拡大キャン ペーン事業	観光交 流課	鹿児島県および本市を含む県 内9市等が参加する「本物の旅 かごしま誘客拡大キャンペー ン(重点戦略事業)」での観光PR を行う事業。	2,035	市	観光PRイ ベント等	イベント等 参加回数 5回	観光PRイ ベント等	1,062千人	A	現状のまま継続 県及び参加各市と協力し事 業を継続することで、本市 のPRの機会を増やし、効 果を高めることができる。	A	現状のまま継続 平成27年度から始まった事 業で、継続的に実施してい くこと重要であり、今後の経 過を確認する必要がある。
				2,190									
				4,225									
3	観光まちづくり人 材育成業務委託	観光交 流課	一般市民等を対象とした観光 セミナーや観光関係事業者を対 象とした接客マナー講座等を企 画・運営し、観光案内業務等に 従事することで能力を高め、 リーダーとなるような人材を育成 する事業。	1,824	市	観光セミ ナー	回数 1回 参加人数 17人	観光PRイ ベント等	1,062千人	A	現状のまま継続 観光振興のため、継続した 人材育成等が必要である。	A	現状のまま継続 平成27年度から始まった事 業で、継続的に実施してい くこと重要であり、今後の経 過を確認する必要がある。
				1,460									
				3,284									

	A	3	適切	3	適切
	B	0	改善の余地あり	0	改善の余地あり
	C	0	不適切	0	不適切
事務事業数		3	合計	3	合計

今後の方向性			
一次評価		二次評価	
3	現状のまま継続	3	現状のまま継続
0	見直しの上で継続	0	見直しの上で継続
0	休止	0	休止
0	廃止	0	廃止
3	合計	3	合計